

# 金城大学短大だより

## No.57

平成26年12月20日発行

金城大学短期大学部 白山市笠間町1200番地〒924-8511 Tel.076(276)4411

URL:<http://www.kinjo.ac.jp/>

E-mail:[tandai@kinjo.ac.jp](mailto:tandai@kinjo.ac.jp)



10月25日(土)・26日(日)に第39回金城祭が開催され、両日とも晴天に恵まれ大勢の人で賑わいました。今年は「**Beginning of a New kinjo Festival! ~39よ、笑顔の嵐~**」と題し、学生が精力的に運営に当たってスムーズに開催されました。

ゲストライブは住岡梨奈・片平里菜さんの二人で、若々しい歌声が会場に響き渡りました。短大部では、美術学科が作品展示の他にも、若手教員が中心となったペイントアート・

似顔絵などで大いに盛り上げてくれました。幼児教育学科は、子どもの世界・赤ちゃんサロン・子どもお楽しみステージ・クラシックコンサート、ビジネス実務学科は学生の研究発表の展示、専攻科は恒例のハンドマッサージや介護体験、それぞれ力強くその存在を示してくれました。教員のバンドも含め、学生・教職員一丸となり参画する素晴らしい伝統が、短大部のエネルギーとして爆発した2日間でした。

# ビジネス実務学科 新年度カフェテリア方式の紹介

ビジネス実務学科は、2015年4月より、現在の2コースに新たに医療系のコースを加えた3コース制に生まれ変わると同時に、北陸では初となる、新しい履修制度である「カフェテリア履修」を始めます。「カフェテリア履修」とは、学生一人ひとりが自分の目的や興味に合わせて科目選択できる新しいスタイルの履修方式です。7つのフィールド、25のユニットに用意される科目は約160にも及びます。

1つのフィールドを極めることも、「自分らしさ」を探究しながらユニットごとに興味あ

る科目を選択することも可能。効率的に自分だけのカリキュラムを作ることができます。組み合わせ次第で、現在のコース・プランにあるような、金融、医療、情報、公務員、観光系を目指すものはもちろん、福祉、こども、スポーツ、プライダル、ファッション系などを目指すプランニングも可能となります。ユニットの中には、メイク、ネイル、ラッピングやフラワーアレンジメント等これまでなかったような「女子力」を高める科目で構成されるものも登場し、将来への可能性がさらに広がります。

## 金城大学短期大学部 ビジネス実務学科紹介パンフレット カフェテリア履修一例紹介ページ

**とりたいユニットを自由に選んで、「なりたい自分」になるための時間割を!**

数ある中からほんの一例を紹介

**一般事務系**  
「学生生活になりたい!」  
ビジネス系ならではの豊富なビジネス実務スキルを身につけて、就職活動で活躍したい。就職先で活躍できるスキルを身につけて、就職活動で活躍したい。

**医療事務系**  
「病院で働きたい!」  
医療事務の仕事に興味がある。医療事務の仕事に興味がある。

**金融・ビジネス系**  
「ファイナンシャルプランナーになりたい!」  
将来は、銀行や証券会社で働くのが夢。将来は、銀行や証券会社で働くのが夢。

**ビューティ系**  
「美容師になりたい!」  
美容師の仕事に興味がある。美容師の仕事に興味がある。

**公務員・編入系**  
「公務員になりたい!」  
公務員の仕事に興味がある。公務員の仕事に興味がある。

**介護・福祉系**  
「人の世話をしたい!」  
介護の仕事に興味がある。介護の仕事に興味がある。

**情報・メディア系**  
「WEBクリエイターになりたい!」  
WEBクリエイターの仕事に興味がある。WEBクリエイターの仕事に興味がある。

**観光・水・テクノロジー系**  
「観光の仕事に興味がある!」  
観光の仕事に興味がある。観光の仕事に興味がある。

**スポーツ・健康系**  
「スポーツ選手になりたい!」  
スポーツ選手になりたい。スポーツ選手になりたい。

**英語・国際系**  
「英語が話せるになりたい!」  
英語が話せるになりたい。英語が話せるになりたい。

**その他**  
「自分の好きなことをしたい!」  
自分の好きなことをしたい。自分の好きなことをしたい。

## 幼児教育学科 フォローアップ講座

産業界ニーズに対応した教育改善・充実体制事業の1つである、「フォローアップ講座」を8月31日(日)に開催しました。就職後半年の卒業生が小さな躓きの間に解決の糸口を得るための学びの継続と、半年後保育現場に出る2年生が共に学び意見交換する事による相乗効果を期待し、設けられている講座です。



初めに和泉先生より「主訴を作り直す～子どもが、生きる世界を共に生きる～」と題して講義を受けました。その後、卒業生と学生のグループワークや卒業生だけの交流会をしました。学生は直接現場の話を聞き、大変そうだがやりがいのある仕事だと実感したようです。卒業生は、職場における人間関係の難しさや子どもへの対応など、話をしている内に解決の糸口を見つけたようです。涙ながらに「頑張る」との力強い言葉を残し帰って行く後ろ姿に、ガンバレとエールを送り講座を終りました。

## 幼児教育学科模擬面接会

幼児教育学科の2年生は、10月6日(月)より後期の授業が始まりました。それと同時に就職活動も本格化し採用試験もピークを迎えます。

今年も10月9日(木)と16日(木)に幼稚園や保育園の先生方をお招きして「模擬面接会」を行いグループ面接や個人面接を練習しました。面接中には、保育士を目指した理由は？実習での学びはどうだったのか？どのような保育士になりたいか等、矢継ぎ早の質問に言葉を詰まらせる

場面もありましたが学生は真剣に向き合っていました。



終了後の講評会では、緊張感が伝わってきた、社会人となる意識をしっかりと持ち、いつも見られていることを忘れないで下さい等のお話を頂き、とても有意義な会になりました。

今後も社会の要請に応え得る学生を送り出せるよう、より一層適切な就職支援を行っていきたいと考えております。

## 幼児教育学科 実習報告会



11月8日(土)に、全実習を終えた2年生によって1年生対象の実習報告会が行われました。

2年生各クラス1名が、保育実習もしくは教育実習の発表、施設実習の発表を行いました。2年生は実習記録を手に自分自身の実習を振り返り、12月に保育実習Iを体験する1年生に対して、どのような心構えが必要かを様々な事例から伝えていました。また、発表者だ

けでなくクラス全体が協力して、子どもたちが喜んでくれた手遊びや絵本を紹介してくれました。

1年生は、2年生の発表をメモを取りながら真剣に聞き入っていました。ちょっとしたやり取りからも2年生から1年生に受け継がれていく温かさを感じられた気がします。

1年生の感想の中には、今まさに授業で展開されている内容の重要性を感じ、実習に向けて準備を一つずつやっという気持ち強く現れていました。今年も、有意義な時間を設けることができたのではないかと思います。

平成26年度  
地域課題研究ゼミナール  
和泉・百海ゼミ

小松市との連携のもと、「小松わくわくサイエンス」事業に取り組んで3年目を迎えます。本年は、小松という地域の持つ力を子ども達がしっかり捉え、そこへ学生が加わることによってより一層の地域活性化を図りたいと考えています。

○活動の紹介

① 8月22日(金) 楽しい夏に糸電話で遊ぼう  
矢田野第二保育所

科学的な遊びを準備して夏の一日を楽しみました。今回は造形の楽しみと科学の不思議を組み合わせてみました。

＜参加学生の感想から＞

“実際に完成したときは、私自身達成感がありました。子ども達の素敵な笑顔が見られたからです。気づくと言うことはとても大切なことです。どうしたらよく聞こえるか、その工夫や気づきを見守ってあげられたら良かったと思います。”



② 9月12日(金) 安宅の海水から塩がとれる不思議 安宅保育園

事前に保育園で海水や真水を使った実験をたくさん重ねて、当日を迎えました。



大鍋には高速道路で使っていたカーブミラー、薪には砂浜に打ち上げられた流木が使われ、ゼミ学生は塩水汲み・薪拾いを先頭に立って行いました。このサイエンス活動には地域の方々が多く協力して下さり、とりわけ安宅の町おこしグループ「まちづくり21」の力強い支援をいただきました。塩水が徐々に白い結晶となっていく様子は、子ども達に驚きと不思議とをもたらしました。舐めた子どもの声も印象的でした。この声に学生はよく耳を傾け活動を援助しました。

この後、一か月にわたり園で日光にあて、塩が出来上がりました。この塩はやがてたくあん漬けへとつながることになります。たくあん漬けにもまた科学があります。

地域貢献型学生プロジェクト支援事業  
「白山市山間部における世代間交流事業」

幼児教育学科三浦ゼミでは、白山市や地元幼稚園・保育園・NPOと連携し、「白山市山間部における世代間交流事業」を行っています。今年度は大学コンソーシアム石川から「地域貢献型学生プロジェクト支援事業」に採択され、父親の育児支援をメインテーマとして活動しています。活動を開始して5年目の今年は1年生から16名の新メンバーの参加を得ました。

主な活動場所は木滑地区と中宮地区です。

10月には、5月に植えたさつまいもの収穫を行い、11月には、岩魚寿司作りやダッチオープンでの調理体験を行いました。今後、年末から年明けにかけて、クリスマス会、雪遊び、雪だるま祭りなどのイベントを開催する予定です。



ビジネス実務学科  
ホテル観光ビジネスコース  
**大阪研修**

ビジネス実務学科ホテル&観光ビジネスコースでは、9月9日(火)~11日(木)の日程で、大阪研修を行いました。今年度は、伊勢神宮、京都、大阪の3カ所での研修です。

ほとんどの学生が伊勢神宮参拝は初めてということもあり、式年遷宮の翌年でもなお日本各地から人が集まる街から、新たな刺激を頂いてきました。

京都では、事前にグループで計画した観光を実体験する研修を行いました。移動時間が十分に取られていなかった、場所を考えずに計画を立てていた、現場に行って初めて魅力的な場所を見つけたなど、旅程作成の難しさが身をもって理解できたようです。

ザ・リッツ・カールトン大阪での研



修では、ホテルの館内ツアーや従業員との懇談を行いました。これまでに味わったことがないようなラグジュアリーさと荘厳さを前に、学生たちは驚嘆の嵐でした。その日の夜には実際に宿泊して設備・施設とサービスを体験し、やはり机上では想像できない経験をすることができました。

ビジネス実務学科  
**キャリアデザイン演習  
内定者座談会**

ビジネス実務学科1年生のキャリアデザイン演習IIにおいて、「就職活動を体験して」と題した座談会を実施しました。これは、2年生の就職内定者7名が、これから就職活動を



始める1年生に対して、体験談を語り、アドバイスをするというものです。

今回、後輩にアドバイスをしてくれた2年生は、ホテルや旅行会社、一般企業、金融機関、医療機関、協同組合と、さまざまな分野から内定をいただいた学生の代表です。それぞれの就職活動経験を基に、内定先の概要や内定をいただくまでの就職活動スケジュール、採用試験の内容、志望動機などについて話してもらいました。最後には、早めに活動し始めることや企業研究の重要性、先生や家族に相談しながら積極的に行動することの大切さなど、厳しい就職活動を経験したからこそ感じたメッセージを1年生に残してくれました。

身近な先輩からのアドバイスを受けて、1年生も少しずつ就職活動に向けて意識が高まってきたのではないかと思います。

ビジネス実務学科  
学内団体紹介ゼミ紹介  
**瀬戸ゼミナール紹介**

ビジネス実務学科の瀬戸ゼミでは、「集中力を高めるアルファ波の研究」と「ボーカロイドによる音声合成の研究」を2つのグループに分かれて進めています。アルファ波の研究ではHMD（ヘッドマウントディスプレイ）を利用し、自分の好きな映像と音楽で集中力を高めるこ

とが可能かどうかを調査しています。また、ボーカロイドの研究では“しゃべらせる”ことを目標に、より人間らしく話すことに挑戦しています。現在、毎年30以上ものゼミナール研究報告が行われている金城ビジネス学会（平成27年2月12日(木)開催予定）に向けて、成果報告をまとめています。乞う御期待！



平成25年度 金城学園財務概要

消費収支計算書

(単位：千円)

消費収入の部	
科 目	金 額
学生生徒等納付金	2,429,727
補助金	799,630
その他	244,077
基本金組入額	－539,318
消費収入の部(合計)	2,934,116

消費支出の部	
科 目	金 額
人件費	2,160,407
教育研究経費	764,764
管理経費	392,060
その他	32,355
消費支出の部(合計)	3,349,586
当年度消費支出超過額	415,470

貸借対照表

(単位：千円)

資 産 の 部	
科 目	金 額
固定資産	9,495,552
有形固定資産	8,937,544
その他の固定資産	558,008
流動資産	2,519,872
資産の部(合計)	12,015,424

負債・基本金・消費収支差額の部	
科 目	金 額
固定負債	1,724,657
流動負債	695,525
基本金	12,404,904
消費収支差額	－2,809,662
負債・基本金・消費収支差額の部(合計)	12,015,424

平成25年度 金城大学短期大学部後援会

決 算

(単位：円)

取 入 の 部	
項 目	決 算
会 費	10,410,000
利 息	1,176
雑 収 入	0
前年度繰越金	5,552,839
合 計	15,964,015

支 出 の 部	
項 目	決 算
学生活動支援補助費	1,700,000
教育活動支援費	1,616,157
就職活動支援費	917,077
クラブ補助費	1,990,180
会 議 費	547,431
通 信 費	123,075
学校美化費	443,049
慶 弔 費	190,000
新 聞 費	361,292
印 刷 費	13,125
広 報 費	98,683
卒業生贈物費	1,542,345
雑 費	16,762
事務費負担金	500,000
特別会計繰入金	3,000,000
予 備 費	0
小 計	13,059,176
次年度繰越金	2,904,839
合 計	15,964,015

平成26年度 金城大学短期大学部後援会役員

- 会 長 饗 庭 達 也
- 副 会 長 百 貫 登 与 彦
- 副 会 長 秋 山 豊 伸
- 会 計 監 事 畠 正 人
- 会 計 監 事 土 生 美 恵

特別会計決算

(単位：円)

取 入 の 部	
項 目	決 算
特別会計繰入金	3,000,000
利 息	399
前年度繰越金	2,000,000
合 計	5,000,399

支 出 の 部	
項 目	決 算
次年度繰越金	5,000,399
合 計	5,000,399

## 美術学科 イタリア研修旅行 報告

今年も海外研修旅行を行うことが出来ました。9月9日(火)～9月16日(火)の日程で学生21名、教員2名の計23名でイタリアを訪問しました。学生たちは長い移動時間で疲れた様子でしたが、ローマの風景を見た瞬間に元気を取り戻していました。

主な旅程は、ローマから入りバチカン美術館、サンピエトロ大聖堂の見学、フィレンツェではウフィツェ美術館見学、ベネツィアでの研修です。訪問地では取材やスケッチにも取り組みました。

初めての海外旅行の学生も多く、大変良い刺激になり、実りある研修旅行となりました。



## 東京アート研修2014 東京ゲームショウにて金城ブース出展



昨年から、東京で開催される大型イベントを軸に東京アート研修を実施して

おり、今年度は9月20日(土)～22日(月)に東京ゲームショウへのブース出展を行いました。

東京ゲームショウは日本のゲーム業界最大の展示会で、昨年は33カ国、352団体の参加があったビッグイベントです。そこへ金城ブースを出展し、学生がアンケートのお願いや缶バッジの配布を行い、金城短大美術学科をア

ピールしてきました。

会場は大変な熱気に包まれており、新しい技術を取り入れたゲームの展示など大変刺激的でした。ゲーム制作を行っている学校の紹介ブースも大変賑わっており、開発ソフトであるunityやモーションセンサー内蔵のHMDなどを教えてもらい大変勉強になりました。

翌日は国立新美術館でオルセー美術館展を見学し帰途につきました。学生たちだけでなく教員も大きな刺激を受け、充実した研修旅行となりました。



美術学科 受賞者一覧		
商店街路灯フラッグデザインコンテスト 採用 金城学園110周年記念ロゴマーク 採用	川崎 真衣 1年生	
第41回石川県デザイン展 学生部門 銀賞	岡井 泉季 2年生 得能 美里 2年生	
第五回ポスターグランプリコンペティション 入選	津田 千夏 2年生 佐野 未於 2年生	
第19回 七尾日創展	石川県知事賞 七尾市長賞	矢木 奏美 2年生 藤田あかね 研究生
	中能登町教育委員賞	作田 茜 2年生
	満願寺美術館館長賞	本郷 美佳 研究生
第9回公募白山日創展	白山市観光物産協会会長賞	矢木 奏美 2年生
	北陸放送社長賞	作田 茜 2年生
	日創会理事長賞	本郷 美佳 研究生
第46回公募新院展	たち画材賞	藤田あかね 研究生
	秀作	矢木 奏美 2年生
	入選	作田 茜 2年生 藤田あかね 研究生 本郷 美佳 研究生
月刊シルフ2014年8月号から連載スタート 「サロン・ディアーナ」連載中 11月20日にコミックス第1巻発売!!	●生田 紗希 (2012年度研究生) (PN 西生まこ)	
チーズ! 2014年7月号増刊号にて誌上掲載 「嘘とレンズ」	●金村 麻 (2009年度卒)	
JUMP新人トレジャー新人漫画賞 佳作&グラントレジャー賞 「夢館」少年ジャンプ 特別編集増刊2014 vol.4にて誌上掲載	●堀 圭太 (2014年度一年生)	
月刊コミックレックス REX月例マンガ塾 8月期 C賞受賞 「俺の天使は断じてお前なんかじゃない!」	●小杉 麗子 (2014年度研究生2年目) (PN 長谷良えりあ)	
ジャンプSQ 第15回クラウン新人漫画賞 最終候補選出 「笑う猫には福来る。」	●北市木の実 (2014年度研究生)	

## 地域美術演習合宿演習

9月6日(土)・7日(日)美術学科1年生を対象に穴水町・七尾市にて地域美術演習合宿研修を行いました。

地域美術演習は、地域の特産や文化遺産や自然遺産への理解を深め、その魅力をどのように表現し発信するかをテーマに作品を制作する、美術学科1年生の必修科目です。

穴水町では、今年醸造される能登ワインのぶどうの収穫を体験した後、能登ワインの工場見学を行い、生産者や作り手の想いに触れることが出来ました。その後、ふるさと体験村四季の丘の施設内をお借りし、デザイン・映像コースは株式会社オクルスカイの商品ロ

ゴのラフ提案、ファッション・工芸コースは藍染めの体験、日本画・油画コースとマンガキャラクターコースは中居地区にてスケッチを行いました。

七尾市では、能登島ガラス美術館やのとじま水族館を見学し、取材を行いました。

これらの取材を元に各コースの特色を活かした作品を制作し、地域美術演習成果展(白山美術館)にて作品展示を行いました。



## 美術学科のアートショップ開店!

11月1日(土)から4日(火)まで、加賀千代女をテーマにしたアートショップをJR松任駅改札出口の通路で開店しました。

これまで美術学科では、産業界からの依頼を受けて、加賀フルーツランドや社会福祉法人つばさの会へのデザイン提案を行ってきました。今年度は3年目の最終年度ということで、加賀千代女をテーマにアートショップを企画運営することになりました。

2年生の4コース全員で取り組み、アートに関する商品企画からショップ運営に至るまで全てを学生が担当しました。店舗デザインチームや運営マニュアル作成チームなど6つのチームで仕事を分担したり、ショップの

マークロゴの設定などを決定したりして、アートショップの開店が実現しました。

自分の制作した商品を自分たちで販売する機会というのはなかなか経験できることではなく、大変良い刺激になりました。



### 大学案内・募集要項

<http://telemail.jp>

テレメール/資料請求受付(24時間)

●音声ガイダンスに従って資料番号を入力して下さい。  
IP電話 058-8601-0101

●資料請求番号 160794 2~3日程で資料が届きます。  
※お急ぎの場合は、本学へ直接ご連絡下さい。

金城大学短期大学部同窓会 <http://www.kinjo-dosokai.jp/>



KINJO

**編集後記** 職業柄か、「景気はどうして良くならないのですか?」と尋ねられることが多い。いろいろな説明はあるが、究極的には「本当に欲しいモノがあまりないから」というのが私の答えである。こんな話から学問を紐解いていきたいのだが、この質問を学生から受けたことはまだない。欲しいモノの中に、私の話は入っていないようだ。寒さの厳しい今日この頃である。(井上)